米沢品質

挑戦と創造のあかし

TEAM NEXT YONEZAWA

おもてなしの精神でお客様をファンに

平成元年に設立した㈱エフ・シー・エス。最初はアマチュア無線機の販売、修理業としてスタートしたこの会社は、通信技術の進歩に柔軟に対応し、地域のニーズに応えてきました。現在では無線機から携帯電話の販売へとシフトし、県内外で合計６店舗の携帯電話販売店を展開しています。

「携帯電話の販売は、販売したところで終わりの仕事ではないと考えています。お客様との信頼関係を築き、『もう一度この人に対応してほしい』と思ってもらえるよう、おもてなしの精神でお客様に向き合っています」。そう語るのは代表取締役の金丸まゆさんです。

創業者である父親から会社を引き継いだ金丸さんは、初めてスマートフォンを手にした人に向けて基本的な使い方を無料でレクチャーする「スマホ教室」に特に力を入れて取り組んでいます。「市民それぞれがスマートフォンなどの通信機器を活用し、通話アプリや宅配サービスなどを使いこなせるようになれば、高齢になっても便利で豊かな生活がおくれると思います。米沢でも高齢化は進んでいますので、この教室を通してどんな世代でも生活しやすい環境づくりに貢献していきたいです」と、金丸さんは活動にかける想いを語りました。

最後に、これからの目標について金丸さんにお聞きしました。「今後は携帯電話の販売に留まらず、今までやったことがない他の分野の事業にも挑戦していきたいと考えています。市民により身近なサービスを提供していきたいですね」。未知の分野にも果敢に挑戦する金丸さんの姿は、エネルギーにあふれていました。

携帯電話販売店を運営している

株式会社 エフ・シー・エス（金池）

平成元年設立。創業当初の無線機器販売で培ったノウハウをもとに、山形、福島、青森の３県で携帯電話販売店を運営している。写真は代表取締役の金丸（かねまる）まゆさん。

国道 13 号沿いにある
ドコモショップ米沢東パーク店

スマホ教室の様子

「米沢品質向上運動」とは

本市では、挑戦と創造のあかし「米沢品質」をスローガンに掲げ、産品だけではなくサービス・観光・文化・行政など、様々な領域の「挑戦と創造」を喚起し、付加価値を高めていくことを目的に「米沢品質向上運動」を展開しています。本市のブランディングに賛同し、この運動に参加するプレイヤーが「TEAM NEXT YONEZAWA（TNY）」です。（10 月 14 日現在、171 の企業・団体・個人が登録）